

子宮頸部細胞診報告についてのお知らせ

～ベセスダシステム 2001 準拠子宮頸部細胞診報告様式の併記について～

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、此の度、日本産婦人科医会からベセスダシステム 2001 に準拠した子宮頸部細胞診報告様式への改定が行われました。

弊社におきましてもその基準に沿うべく、報告様式変更のご案内を申し上げます。ベセスダシステムへ移行するまでの措置としまして、これまでのクラス分類（日母分類）に加え、ベセスダシステムに準じた内容を報告することとなりましたのでご案内申し上げます。クラス分類の下段に並列して記載いたします。何卒ご了承の程宜しくお願い申し上げます。

- 変更日：2010 年 3 月 1 日（木）受託分より
- 対象材料：子宮膣部、子宮頸部

謹白

クラス分類とベセスダシステム表記の対応表

ベセスダシステム	略語	推定される病理診断	クラス分類 (日母分類)
陰性	NILM	非腫瘍性所見、炎症	I, II
意義不明な異型扁平上皮細胞	ASC-US	軽度扁平上皮内病変疑い	II/III a
HSIL を除外できない 異型扁平上皮細胞	ASC-H	高度扁平上皮内病変疑い	III/III b
軽度扁平上皮内病変	LSIL	HPV 感染、軽度異形成	III a
高度扁平上皮内病変	HSIL	中等度異形成 高度異形成 上皮内癌	III a III b IV
扁平上皮癌	SCC	扁平上皮癌 (微小浸潤癌を含む)	V
異型腺細胞	AGC	腺異形成、腺系病変疑い	III
上皮内腺癌	AIS	上皮内腺癌	IV
腺癌	Adenocarcinoma	腺癌	V
その他の悪性腫瘍	other	その他の悪性腫瘍	V
標本不適正	inadequate		判定不能

